



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月7日

上場会社名 東レ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3402 URL [www.toray.co.jp](http://www.toray.co.jp)

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日覺 昭廣

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 松村 俊紀

TEL 03-3245-5178

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,122,359	5.8	71,648	7.8	69,357	10.4	45,658	5.9
2019年3月期第2四半期	1,191,212	13.6	77,687	0.5	77,395	0.8	48,504	2.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,426百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 83,164百万円 (15.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	28.54	28.17
2019年3月期第2四半期	30.32	30.29

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,698,325	1,199,505	41.4
2019年3月期	2,788,351	1,213,944	40.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,116,740百万円 2019年3月期 1,131,033百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		8.00		8.00	16.00
2020年3月期		8.00			
2020年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,330,000	2.5	145,000	2.5	138,000	2.6	83,000	4.6	51.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

除外 1社 (社名) Toray Chemical Korea Inc.

(注) Toray Chemical Korea Inc.は、2019年4月1日付で当社の連結子会社であるToray Advanced Materials Korea Inc.を存続会社とする吸収合併により消滅しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料]10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	1,631,481,403 株	2019年3月期	1,631,481,403 株
------------	-----------------	----------	-----------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	31,531,336 株	2019年3月期	31,610,062 株
------------	--------------	----------	--------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	1,599,924,058 株	2019年3月期2Q	1,599,727,926 株
------------	-----------------	------------	-----------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、[添付資料]4ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況 .....	P. 2
(2) 今後の見通し .....	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	P. 10
(会計方針の変更) .....	P. 10
(セグメント情報等) .....	P. 11
3. 補足情報(連単比較) .....	P. 12
(1) 当第2四半期の業績 .....	P. 12
(2) 設備投資額・減価償却費 .....	P. 12
(3) 研究開発費総額 .....	P. 12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況

#### (当四半期の経営成績)

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上高	1兆1,224億円	△ 5.8%
営業利益	716億円	△ 7.8%
経常利益	694億円	△ 10.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	457億円	△ 5.9%

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～9月30日）の世界経済は、米中貿易摩擦の激化懸念や、中東情勢などの地政学リスクの高まりにより、景気の先行き不透明感が増大し、減速しました。国内経済については、企業部門、家計部門とも総じて底堅く推移するものの、世界経済の減速を反映して輸出や生産に弱さが見られ、力強さを欠きました。

このような事業環境の中で、当社グループは2017年度から、2019年度までの3カ年を期間とする中期経営課題“プロジェクトA-P-G 2019”に取り組んでおり、「成長分野での事業拡大」、「成長国・地域での事業拡大」、「競争力強化」を要とした成長戦略を実行しております。

以上の結果、当社グループの連結業績は、売上高は前年同期比5.8%減の1兆1,224億円、営業利益は同7.8%減の716億円、経常利益は同10.4%減の694億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同5.9%減の457億円となりました。

事業分野ごとの状況は以下のとおりです。

#### 【繊維事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上高	4,512億円	△ 10.3%
営業利益	321億円	△ 23.3%

国内では、衣料および産業用途ともに総じて荷動きが低調に推移する中、国内ユニフォーム用途や欧米スポーツ用途等で拡販を進めるとともに、事業体質強化に注力しました。

海外では、米中貿易摩擦の長期化と中国経済減速により各用途で市況低迷の影響を受けました。縫製品やテキスタイルなどの衣料用途のほか、欧州・中国の自動車関連用途や中国の衛材用途などの需要が低調に推移しました。

以上の結果、繊維事業全体では、売上高は前年同期比10.3%減の4,512億円、営業利益は同23.3%減の321億円となりました。

## 【機能化成品事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売 上 高	3,977億円	△ 8.6%
営 業 利 益	337億円	△ 6.0%

樹脂事業は、国内向けは概ね堅調でしたが、海外においては、中国経済減速の影響を主因に自動車・家電用途とも低調に推移しました。ケミカル事業は、基礎原料の市況下落の影響を受けました。フィルム事業は、リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に出荷を拡大しましたが、ポリエステルフィルムでは光学用途や電子部品関連において在庫調整の影響を受けました。電子情報材料事業は、有機EL関連部材や回路材料が好調に推移しました。

以上の結果、機能化成品事業全体では、売上高は前年同期比8.6%減の3,977億円、営業利益は同6.0%減の337億円となりました。

## 【炭素繊維複合材料事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売 上 高	1,205億円	24.9%
営 業 利 益	107億円	79.9%

航空機向け需要が拡大し、圧縮天然ガスタンクや風力発電翼といった環境・エネルギー関連向け一般産業用途も好調に推移したほか、スポーツ用途の需要が回復するなど、総じて堅調に推移しました。

以上の結果、炭素繊維複合材料事業全体では、売上高は前年同期比24.9%増の1,205億円、営業利益は同79.9%増の107億円となりました。

## 【環境・エンジニアリング事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売 上 高	1,174億円	△ 3.3%
営 業 利 益	39億円	△ 32.1%

水処理事業は、国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移しました。

国内子会社では、建設子会社が高収益案件の受注減少の影響を受けたほか、エンジニアリング子会社でエレクトロニクス関連装置の出荷が減少しました。

以上の結果、環境・エンジニアリング事業全体では、売上高は前年同期比3.3%減の1,174億円、営業利益は同32.1%減の39億円となりました。

## 【ライフサイエンス事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上高	266億円	1.1%
営業利益	13億円	93.6%

医薬事業は、経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー<sup>®</sup>が後発医薬品発売の影響を受けました。経口そう痒症改善薬レミッチ<sup>®\*</sup>も後発医薬品発売の影響を受けましたが、市場全体の伸びもあり、堅調な出荷となりました。

医療機器事業は、ダイアライザーが国内外で堅調な出荷となりました。

以上の結果、ライフサイエンス事業全体では、売上高は前年同期比 1.1%増の 266 億円、営業利益は同 93.6%増の 13 億円となりました。

\*レミッチ<sup>®</sup>は、鳥居薬品株式会社の登録商標です。

## (財政状態の概況)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、資産の部は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことを主因に前連結会計年度末比 900 億円減少の 2兆 6,983 億円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金や有利子負債が減少したことを主因に前連結会計年度末比 756 億円減少の 1兆 4,988 億円となりました。

純資産の部は、為替換算調整勘定の変動などにより前連結会計年度末比 144 億円減少の 1兆 1,995 億円となり、このうち自己資本は 1兆 1,167 億円となりました。

## (2) 今後の見通し

今後の世界経済は減速が続きますが、2019年末から2020年初にかけて底入れするとみえています。ただし、米中などの貿易摩擦の激化、中国景気の下振れ、英国のEU離脱交渉の行方等の下方リスクが高まっていることから低迷が続く恐れがあります。日本経済については、輸出や生産の伸びは鈍化するものの、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復が続くことを想定していますが、海外経済の不確実性や、原油価格および金融・資本市場の変動が景気に及ぼす影響等に留意する必要があります。

このような状況の下、当社グループは、中期経営課題“プロジェクトAP-G 2019”の成長戦略を引き続き実行してまいります。

当連結会計年度の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績動向並びに、昨今の経済情勢等に鑑みて、連結売上高2兆3,300億円、営業利益1,450億円、経常利益1,380億円、親会社株主に帰属する当期純利益830億円に修正いたします。なお、10月以降の為替レートは105円/ドルを想定しています。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	168,507	142,013
受取手形及び売掛金	531,058	498,744
商品及び製品	228,480	220,337
仕掛品	85,880	89,388
原材料及び貯蔵品	105,167	102,935
その他	74,517	82,164
貸倒引当金	△2,280	△2,211
流動資産合計	1,191,329	1,133,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	286,229	279,131
機械装置及び運搬具（純額）	457,674	435,716
土地	77,687	75,904
建設仮勘定	143,847	151,358
その他（純額）	31,439	51,341
有形固定資産合計	996,876	993,450
無形固定資産		
のれん	85,712	76,560
その他	85,537	78,952
無形固定資産合計	171,249	155,512
投資その他の資産		
投資有価証券	333,670	328,421
その他	98,008	90,254
貸倒引当金	△2,781	△2,682
投資その他の資産合計	428,897	415,993
固定資産合計	1,597,022	1,564,955
資産合計	2,788,351	2,698,325

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	240,554	218,763
短期借入金	175,567	131,519
1年内返済予定の長期借入金	44,094	91,313
1年内償還予定の社債	50,000	-
未払法人税等	13,578	14,700
引当金	22,356	23,050
その他	150,344	136,433
流動負債合計	696,493	615,778
固定負債		
社債	290,000	290,000
長期借入金	412,761	410,599
引当金	1,337	1,250
退職給付に係る負債	100,730	101,959
その他	73,086	79,234
固定負債合計	877,914	883,042
負債合計	1,574,407	1,498,820
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	147,873	147,873
資本剰余金	117,760	118,067
利益剰余金	817,263	852,009
自己株式	△20,358	△20,307
株主資本合計	1,062,538	1,097,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,662	59,996
繰延ヘッジ損益	75	837
為替換算調整勘定	896	△44,809
退職給付に係る調整累計額	2,862	3,074
その他の包括利益累計額合計	68,495	19,098
新株予約権	1,338	1,431
非支配株主持分	81,573	81,334
純資産合計	1,213,944	1,199,505
負債純資産合計	2,788,351	2,698,325



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## ①四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,191,212	1,122,359
売上原価	957,846	898,204
売上総利益	233,366	224,155
販売費及び一般管理費	155,679	152,507
営業利益	77,687	71,648
営業外収益		
受取利息	1,080	1,065
受取配当金	2,688	2,841
持分法による投資利益	5,942	4,559
雑収入	2,900	2,844
営業外収益合計	12,610	11,309
営業外費用		
支払利息	3,242	3,787
新規設備操業開始費用	2,963	1,978
休止設備関連費用	3,382	4,248
雑損失	3,315	3,587
営業外費用合計	12,902	13,600
経常利益	77,395	69,357
特別利益		
有形固定資産売却益	111	118
投資有価証券売却益	575	1,690
その他	-	11
特別利益合計	686	1,819
特別損失		
有形固定資産処分損	2,487	1,797
減損損失	317	1,231
和解金	989	-
その他	329	576
特別損失合計	4,122	3,604
税金等調整前四半期純利益	73,959	67,572
法人税等	21,084	17,688
四半期純利益	52,875	49,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,371	4,226
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,504	45,658

## ②四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	52,875	49,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,793	△4,526
繰延ヘッジ損益	974	717
為替換算調整勘定	22,640	△45,758
退職給付に係る調整額	150	184
持分法適用会社に対する持分相当額	2,732	△1,927
その他の包括利益合計	30,289	△51,310
四半期包括利益	83,164	△1,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,572	△3,739
非支配株主に係る四半期包括利益	4,592	2,313

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	73,959	67,572
減価償却費	48,940	53,148
のれん償却額	4,971	5,513
受取利息及び受取配当金	△3,768	△3,906
支払利息	3,242	3,787
持分法による投資損益(△は益)	△5,942	△4,559
有形固定資産処分損益(△は益)	2,376	1,679
売上債権の増減額(△は増加)	△39,946	20,616
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,776	△2,297
仕入債務の増減額(△は減少)	△314	△13,730
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,800	1,364
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,205	△12,105
その他	△401	△387
小計	73,336	116,695
利息及び配当金の受取額	6,488	6,661
利息の支払額	△3,150	△2,031
法人税等の支払額	△19,579	△15,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,095	105,836
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△78,153	△68,411
有形固定資産の売却による収入	2,468	168
無形固定資産の取得による支出	△1,586	△1,537
投資有価証券の取得による支出	△1,790	△1,278
投資有価証券の売却による収入	6,723	2,192
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△114,532	-
その他	1,418	△3,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185,452	△72,696
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,307	△39,707
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	27,000	5,000
長期借入れによる収入	71,228	76,997
長期借入金の返済による支出	△35,180	△20,580
社債の発行による収入	100,000	-
社債の償還による支出	△1,492	△50,000
配当金の支払額	△12,796	△12,801
非支配株主への配当金の支払額	△2,996	△2,002
その他	411	△2,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	142,868	△45,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,392	△5,361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16,903	△17,478
現金及び現金同等物の期首残高	134,315	173,078
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,207	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	155,425	155,600

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外子会社は、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、原則としてすべての借手としてのリースについて資産及び負債を認識するとともに、「投資その他の資産」に含めていた一部の資産について「有形固定資産」への振替を行っております。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」の「その他(純額)」が21,643百万円、「流動負債」の「その他」が2,812百万円及び「固定負債」の「その他」が9,823百万円増加し、「投資その他の資産」の「その他」が9,179百万円減少しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	織 維	機能化成品	炭 素 織 維 複 合 材 料	環 境 ・ エ ン ン ニ ア リ ン ク	ライフサイエンス	そ の 他 (注) 1	合 計	調 整 額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売 上 高									
外部顧客への売上高	503,072	434,971	96,454	121,414	26,277	9,024	1,191,212	-	1,191,212
セグメント間の 内部売上高又は振替高	682	9,424	287	32,680	-	12,956	56,029	△ 56,029	-
計	503,754	444,395	96,741	154,094	26,277	21,980	1,247,241	△ 56,029	1,191,212
セグメント利益	41,786	35,799	5,961	5,711	677	823	90,757	△ 13,070	77,687

(注) 1. その他は分析・調査・研究等のサービス関連事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△13,070百万円には、セグメント間取引消去9百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△13,079百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	織 維	機能化成品	炭 素 織 維 複 合 材 料	環 境 ・ エ ン ン ニ ア リ ン ク	ライフサイエンス	そ の 他 (注) 1	合 計	調 整 額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売 上 高									
外部顧客への売上高	451,234	397,655	120,451	117,438	26,562	9,019	1,122,359	-	1,122,359
セグメント間の 内部売上高又は振替高	634	8,557	227	24,925	1	13,207	47,551	△ 47,551	-
計	451,868	406,212	120,678	142,363	26,563	22,226	1,169,910	△ 47,551	1,122,359
セグメント利益	32,057	33,668	10,722	3,879	1,311	1,280	82,917	△ 11,269	71,648

(注) 1. その他は分析・調査・研究等のサービス関連事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△11,269百万円には、セグメント間取引消去679百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△11,948百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報 (連単比較)

## (1) 当第2四半期の業績 (2019年4月1日~2019年9月30日) (金額単位: 百万円)

	連 結 (対前年同四半期増減率)	単 体 (対前年同四半期増減率)
売 上 高	1, 122, 359 (△5.8%)	291, 076 (△6.2%)
営 業 利 益	71, 648 (△7.8%)	9, 000 (△20.9%)
経 常 利 益	69, 357 (△10.4%)	30, 586 (△24.2%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (※)	45, 658 (△5.9%)	25, 358 (△19.4%)
総 資 産	2, 698, 325	1, 527, 065
純 資 産	1, 199, 505	667, 331

(※) 単体においては「四半期純利益」

## (2) 設備投資額・減価償却費 (※) (金額単位: 億円)

	設 備 投 資 額		減 価 償 却 費	
	連 結	単 体	連 結	単 体
2018年第2四半期 (累計)	663	99	501	166
2019年3月期	1, 740	397	1, 041	335
2019年第2四半期 (累計)	631	134	545	164

(※) 有形固定資産・無形固定資産 (のれんを除く) に係るものを表示

## (3) 研究開発費総額 (金額単位: 億円)

	連 結	単 体
2018年第2四半期 (累計)	332	243
2019年3月期	664	488
2019年第2四半期 (累計)	328	240